

これまでの全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果より、いくつかの課題が明らかとなった。子供の体力を向上させるためには、それらの課題に対し、各学校の状況に応じた取組を行っていくことが望まれる。

本章では、これらの課題に対し、積極的に対策を図っている学校や教育委員会等の取組を紹介する。取組の内容を各学校の状況と照らし合わせ、次年度以降の計画立案の参考とすることを期待する。

### 課題 1

#### 調査の結果を踏まえた取組

全国体力・運動能力、運動習慣等調査は、各学校（教育委員会等）における子供の体力を向上させる様々な取組の成果の検証や、改善に生かすことを目的の一つとしているため、調査の結果を各学校で分析・考察し、取組を行うことが望まれる。

### 課題 2

#### 運動する習慣のない生徒、運動が苦手(嫌い)な生徒に対する取組

特に中学校女子は運動習慣の二極化が顕著であることから、運動実施時間の少ない生徒に対する学校の取組を充実させることや、運動・スポーツが苦手(嫌い)な傾向にある生徒に対する取組等を充実させることが望まれる。

### 課題 3

#### 児童生徒のニーズに合わせた運動機会を保證する取組

児童生徒は、周囲の環境、自身の運動実施時間や運動能力等により、運動やスポーツをもっと行いたいと思う条件は様々である。これからは、児童生徒の運動やスポーツに対する様々なニーズを把握した上での取組の充実が期待される。

### 課題 4

#### 地域と連携した効果的な取組

子供の体力を向上させるには、学校だけの取組ではなく、地域や家庭と連携した取組を行うことが望ましい。そのため、今後、地域と連携した取組がより効果的なものとなるよう、連携の方法や、取組の内容等について充実を図ることが望まれる。

### 課題 5

#### 子供の体力を向上させる学校全体での取組

学校で行う子供の体力を向上させる取組は、単発でイベント的に行うものだけではなく、一定期間継続した取組も必要である。取組を継続するには、学校の全ての教職員の共通理解のもと、一体となって取り組むことが望まれる。

# 課題と対策

|課題対策|

1

調査の結果をPDCAサイクルで有効に活用しよう

80

|課題対策|

2

運動の動機づけを高める工夫をしよう

84

|課題対策|

3

子供のニーズに対応して運動の日常化を図ろう

88

|課題対策|

4

地域との連携で運動意欲の向上を図ろう

92

|課題対策|

5

体力の向上についての取組を継続しよう

96